

奥州

お知らせ版

広報おうしゅう

2013
Vol.88

6

風疹の流行による先天性風疹症候群の発生が懸念されています

市は、成人の風疹ワクチン接種にかかった費用の一部を助成します。妊婦、特に妊娠初期の女性が風疹にかかると、生まれてくる子どもに影響が出ることがあります。詳細はお問い合わせください。

成人の風疹ワクチン接種に助成

風疹の症状とその影響

風疹は、風疹ウイルスによって起こる急性の発疹性感染症で、春先から初夏にかけて流行します。このウイルスは、患者の飛沫（ひま）などによる唾液（しよき）などによって感染します。潜伏期間は2、3週間。主な症状は、発疹、発熱、リンパ節の腫れなどです。妊婦、特に妊娠初期の女性が風疹にかかると、生まれてくる子どもが先天性風疹症候群という病気にかかることがあります。

先天性風疹症候群とは

胎児が母体から風疹ウイルス

スに感染すると、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体が発達の遅れなどの障がいをもつて生まれてくる可能性があります。これを先天性風疹症候群といいます。

ワクチン接種費用の一部を助成

市は、現在、成人の風疹の流行を未然に防ぐため、任意で行われる風疹ワクチンの接種費用の一部を助成しています。

このワクチン接種は、風疹への免疫を付け、自分が感染しても重症化しないように、また、他人に感染させないようにするものです。

接種上の注意事項

接種により、副反応が出る場合もあります。予想される副反応は、発熱や発疹。注射部位が赤くなったり、腫れたりする局所的な反応も起こることがあります。

現在妊娠中、または妊娠の可能性がある人は接種できません。また、接種後2カ月は避妊が必要です。

接種費用の助成内容は次のとおりです。

【接種費用助成の内容】

●助成対象Ⅱワクチン接種日に市内に住所を有し、市が指定する医療機関で接種を受ける次のいずれかの人

①麻疹風疹4期予防接種を受けていない19歳から23歳までの人（平成2年4月2日から7年4月1日までに生まれた人）

②24歳から49歳までの人（昭和39年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた人）

●実施期間Ⅱ25年6月7日（金）10月31日（金）（4月1日（金）6月6日（金）の間に接種した人も助成対象です。担当課へお問い合わせください）

●助成金Ⅱ1人当たり3千円

●実施医療機関Ⅱ市内または金ケ崎町内の成人の風疹ワクチン接種費用助成実施医療機関

※医療機関の詳細はお問い合わせください

●助成の方法Ⅱ対象者に郵送している「助成通知書」に必要事項を記入の上、実施医療機関に提出し、接種することにより、かかった費用から助成額を差し引きます。

■問い合わせⅡ本庁健康増進課母子保健係（☎4511）、各総合支所健康福祉課